

第6節 県内出土の弥生時代後期の土玉

1 はじめに

今回の調査において、弥生時代後期の包含層から球状の土製品（C3）が1点出土している。この土製品は稜線上に刺突による装飾が施されているのが特徴的である。これまでの発掘調査報告書では、球状を呈する土製品は、装飾のあるものや穿孔のないものを「土玉」「土製丸玉」、それら以外のものをおおよそ「土鍾」として報告している状況であり、明確に分けられているわけではない。そうした土製品の類例を集成し、県内における出土例から若干の検討を試みる。

2 分類

ここでは、断面形が円形、横長の楕円形を呈する土製品を対象とし、用語としては「土玉」を使用することとしたい。なお、最大長が最大幅よりも10mm以上長い縦長の楕円形を呈するものと孔径が8mm以上のものは、土鍾の可能性が高いと思われるため、対象から除外した。対象とする土玉は、和田晴吾氏の管状土鍾e類（断面が円形に近い、いわゆる「球形土鍾」）⁽¹⁾、乗松真也氏の球状土鍾（球状を呈し、貫通する孔をもつもの）⁽²⁾を一部含む。

県内においては、30遺跡64点の土玉が出土している。分類は、孔・断面形態・装飾を基準に行う。孔が貫通するものを有孔土玉、貫通しないものを無孔土玉とする。また断面形によって、断面円形のものをⅠ類、楕円形のものをⅡ類とする。さらに装飾の有無により、装飾のないものをA、あるものをBとし、有孔ⅠA、無孔ⅡBと表記する。

3 傾向

類型別

類型別では、有孔ⅠAが26点（41%）、有孔ⅠBが1点（1%）、有孔ⅡAが16点（26%）、有孔ⅡBが10点（16%）、無孔ⅠAが8点（11%）、無孔ⅠBが0点、無孔ⅡAが2点（4%）、無孔ⅡBが1点（1%）出土している。また分類の基準別では、有孔が84%、無孔が16%であり、有孔のものが大多数を占めている。また断面形では、円形が53%、楕円形が47%であり、ほぼ半数である。さらに装飾では、装飾なしが82%、装飾ありが18%であり、装飾のあるものは少数であることがわかる。大きな傾向としては、有孔で装飾のないものが多数を占めるということが言える。

第5表 土玉分類表

孔	断面形態	装飾	類型
○	円	○	有孔ⅠA
		×	有孔ⅠB
	楕円	○	有孔ⅡA
		×	有孔ⅡB
×	円	○	無孔ⅠA
		×	無孔ⅠB
	楕円	○	無孔ⅡA
		×	無孔ⅡB

装飾

装飾については、断面円形のものが1点であるのに対し、断面楕円形のものが11点と多数を占めており、装飾は断面楕円形のものに施す傾向が顕著である。装飾の内容は、刺突と線刻が認められる。装飾の部位は全体に及ぶものと最も張り出した部分に施すものがあり、線刻による装飾は全体に及ぶもののみである。

出土遺構

出土遺構別では、竪穴住居が57.8%、土壙・袋状土壙が10.9%、溝・河道が9.4%、土器溜りが3.1%、包含層が18.8%である。遺構ではない包含層からの出土が比較的高い比率を示しているが、竪穴住居からの出土が約6割を占めており、竪穴住居に伴うという傾向は重要な傾向であろう。

4 おわりに

今回、これまであまり取り上げられることのなかった土玉を対象に県内における出土事例を集成し、それらから分類を行い、いくつかの傾向について指摘を行ってきた。その結果、県内では有孔ⅠAが多数を占め、遺構では竪穴住居からの出土が比較的多く、装飾については断面形態との一定の関係性があるという傾向が認められた。

県外の事例として、1000点以上の土玉が出土している鳥取県青谷上寺地遺跡が挙げられる。出土状態も良好であり、1つの土玉にヒノキの細枝を通して輪状とし、樹皮を巻いて緊縛した状態で出土している。青谷上寺地遺跡の場合、溝からの出土が大多数を占めている⁽³⁾。土玉の機能や用途を考えるうえでは非常に良好な資料であろう。

第6表 土玉一覧表

番号	遺跡名	所在地	出土遺構	計測値				類型	装飾	報告書掲載番号	文献
				最大長 (mm)	最大幅 (mm)	孔径 (mm)	重量 (g)				
1	西江遺跡	新見市哲西町	竪穴住居	23.0	24.0	-	-	無孔ⅠA	-	11	1
2	見山遺跡	真庭市(久世町)	竪穴住居	22.0	21.0	-	-	無孔ⅠA	-	C2	2
3			竪穴住居	29.0	33.0	2.0	-	有孔ⅠA	-	C3	
4			竪穴住居	21.0	23.0	4.0	-	有孔ⅠA	-	C4	
5			包含層	30.0	38.0	6.0	-	有孔ⅡB	刺突	C6	
6			包含層	22.0	31.0	5.0	-	有孔ⅡA	-	C7	
7	惣台遺跡	真庭市(久世町)	竪穴住居	28.0	(42.0)	7.0	24.6	有孔ⅡA	-	C1	3
8			竪穴住居	25.0	35.0	5.0	-	有孔ⅡA	-	C3	
9	野辺張遺跡	真庭市(久世町)	竪穴住居	24.0	30.0	4.0	19.5	有孔ⅡA	-	C2	4
10	下市瀬遺跡	真庭市(落合町)	包含層	23.0	28.7	4.6	-	有孔ⅡA	-	9	5
11	宮の前遺跡	真庭市(落合町)	竪穴住居	28.0	28.0	4.0	-	有孔ⅠA	-	2	6
12	二宮遺跡	津山市	竪穴住居	25.0	34.0	6.0	-	有孔ⅡA	-	26	7
13	小中遺跡	勝田郡勝安町	竪穴住居	20.2	22.5	2.3	-	有孔ⅠA	-	C1	8
14			竪穴住居	20.7	23.0	-	-	無孔ⅠA	-	C1	
15			竪穴住居	20.0	20.0	-	-	無孔ⅠA	-	C1	
16	用木山遺跡	赤磐市(山陽町)	竪穴住居	17.7	18.7	-	-	無孔ⅠA	-	18	9
17	熊山田遺跡	瀬戸内市邑久町	土壙	20.0	19.0	6.0	-	有孔ⅠA	-	C3	10
18	原遺跡	岡山市(御津町)	竪穴住居	21.0	28.0	2.0	-	有孔ⅡB	刺突	95	11
19			竪穴住居	22.0	28.0	2.0	-	有孔ⅡB	刺突	96	
20	雄町遺跡	岡山市	竪穴住居	22.3	21.0	3.0	9.0	有孔ⅠA	-	15	12
21	百間川兼基遺跡	岡山市	竪穴住居	17.0	21.0	4.0	-	有孔ⅡA	-	5	13
22			土器溜り	21.0	21.0	3.0	-	有孔ⅠA	-	6	
23			溝	43.0	38.0	3.0	-	有孔ⅡB	線刻	C10	
24	百間川原尾島遺跡	岡山市	竪穴住居	24.0	30.0	3.0	-	有孔ⅡB	刺突	1	14
25			溝	36.0	35.0	6.0	34.0	有孔ⅠA	-	C4	
26			土器溜り	24.0	35.0	4.0	20.0	有孔ⅡA	-	C12	
27			竪穴住居	17.9	22.7	3.0	8.2	有孔ⅡB	刺突	C4	
28			竪穴住居	26.0	29.0	4.5	-	有孔ⅡA	-	C7	
29			溝	25.0	24.0	4.5	-	有孔ⅠA	-	C18	
30			溝	28.0	33.5	2.0	-	有孔ⅡA	-	C25	
31			竪穴住居	26.0	29.0	-	-	無孔ⅡA	-	C2	
32	津島遺跡	岡山市	河道	15.0	18.0	-	-	無孔ⅠA	-	C22	15
33			包含層	28.5	33.0	-	-	無孔ⅡA	-	C15	
34	立田遺跡	岡山市	竪穴住居	28.0	29.0	3.0	25.9	有孔ⅠA	-	C1	16
35	加茂政所遺跡	岡山市	竪穴住居	24.0	25.5	-	-	無孔ⅠA	-	C78	17
36			竪穴住居	14.0	23.0	3.0	-	有孔ⅡB	刺突	C79	
37			竪穴住居	34.0	33.0	7.0	-	有孔ⅠA	-	C82	
38			袋状土壙	28.0	28.0	4.0	-	有孔ⅠA	-	C90	
39			土壙	(19.0)	21.0	3.0	5.2	有孔ⅡB	線刻	C92	
40	津寺遺跡	岡山市	包含層	22.0	22.0	3.0	-	有孔ⅠA	-	C101	18
41			竪穴住居	22.0	24.0	2.0	12.7	有孔ⅠA	-	C26	
42			包含層	22.0	23.0	2.0	38.3	有孔ⅠA	-	C29	
43	津寺三本木遺跡	岡山市	竪穴住居	23.0	24.0	2.0	-	有孔ⅠA	-	C1	19
44	高塚遺跡	岡山市	土壙	16.0	19.5	3.0	5.8	有孔ⅡA	-	C82	20
45			包含層	22.0	36.0	4.5	-	有孔ⅡA	-	C87	
46			包含層	25.0	30.0	4.0	-	有孔ⅡA	-	C88	
47			竪穴住居	26.0	31.0	4.0	-	有孔ⅡA	-	C129	
48			竪穴住居	19.0	24.0	2.0	-	有孔ⅡB	線刻	C133	
49	足守川加茂B遺跡	岡山市	竪穴住居	26.0	28.0	2.0	-	有孔ⅠA	-	C4	21
50			竪穴住居	30.0	32.0	2.0	-	有孔ⅠA	-	C5	
51			竪穴住居	25.0	26.0	4.0	-	有孔ⅠA	-	C6	
52			竪穴住居	14.0	17.0	4.0	-	有孔ⅡA	-	C18	
53	足守川矢部南向遺跡	倉敷市	竪穴住居	23.0	23.0	4.0	-	有孔ⅠB	-	C9	22
54			土壙	17.9	17.2	-	5.4	無孔ⅠA	-	C33	
55	矢部堀越遺跡	倉敷市	土壙	19.0	18.0	2.0	-	有孔ⅠA	-	C1	23
56	上東遺跡	倉敷市	竪穴住居	29.0	30.0	3.0	-	有孔ⅠA	-	8	24
57			包含層	23.0	24.0	2.0	-	有孔ⅠA	-	C23	
58			河道	24.0	29.0	-	-	無孔ⅡB	刺突	C30	
59	南溝手遺跡	総社市	竪穴住居	21.2	27.2	3.0	15.1	有孔ⅡA	-	C134	25
60	窪木遺跡	総社市	竪穴住居	22.5	25.5	4.5	-	有孔ⅠA	-	C1	26
61	井手見延遺跡	総社市	包含層	22.0	23.0	4.0	9.8	有孔ⅠA	-	C3	27
62	高越遺跡	井原市	土壙	29.0	27.0	6.0	-	有孔ⅠA	-	C16	28
63	森山遺跡	浅口市鴨方町	包含層	36.0	35.0	7.0	33.5	有孔ⅠA	-	C5	29
64	竹林寺天文台遺跡	浅口市鴨方町 小田郡矢掛町	包含層	27.5	33.0	6.0	24.0	有孔ⅡB	刺突	C3	30

第4章 まとめ

今回は県内出土のものを中心に扱ってきたが、出土事例が少なく、土玉の機能や用途について検討することはできなかった。この点に関しては、周辺地域における出土事例や共伴遺物など広い視点から比較検討していくことが今後必要となってくるだろう。(三浦)

註

- (1) 和田晴吾「弥生・古墳時代の漁具」『考古学論考』小林行雄先生古希記念論文集 小林行雄先生古希記念論文集刊行委員会編 平凡社 1982
- (2) 乗松真也「漁業用の錘からみた地域間交流」『日本考古学協会2006年度愛媛大会研究発表資料集』日本考古学協会2006年度愛媛大会実行委員会 2006
- (3) 北浦弘人ほか『青谷上寺地遺跡3』鳥取県教育文化財団調査報告書72 財団法人鳥取県教育文化財団 2001

文献

- 1 岡山県教育委員会「西江遺跡」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』20 1977
- 2 岡山県教育委員会「旦山遺跡・惣台遺跡ほか」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』136 1999
- 3 岡山県教育委員会「下市瀬遺跡」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』3 1974
- 4 岡山県教育委員会「宮の前遺跡」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』12 1976
- 5 岡山県教育委員会「二宮遺跡」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』28 1978
- 6 岡山県教育委員会「小中遺跡ほか」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』117 1997
- 7 山陽町教育委員会「用木遺跡」『岡山県営山陽新住宅市街地開発事業用地内埋蔵文化財発掘調査概報』4 1978
- 8 邑久町教育委員会「熊山田遺跡」『邑久町埋蔵文化財発掘調査報告』1 2004
- 9 御津町教育委員会「原遺跡」『御津町埋蔵文化財報告』3 1988
- 10 岡山県教育委員会「雄町遺跡」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』1 1972
- 11 岡山県教育委員会「百間川兼基遺跡1ほか」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』51 1982
- 12 岡山県教育委員会「百間川兼基遺跡4ほか」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』208 2007
- 13 岡山県教育委員会「百間川原尾島遺跡2」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』56 1984
- 14 岡山県教育委員会「百間川原尾島遺跡3」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』88 1994
- 15 岡山県教育委員会「百間川原尾島遺跡4」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』97 1995
- 16 岡山県教育委員会「百間川原尾島遺跡6」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』179 2004
- 17 岡山県教育委員会「津島遺跡4」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』173 2003
- 18 岡山県教育委員会「津島遺跡5」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』181 2004
- 19 岡山県教育委員会「加茂政所遺跡ほか」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』138 1999
- 20 岡山県教育委員会「足守川加茂A遺跡ほか」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』94 1995
- 21 岡山県教育委員会「津寺遺跡2」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』98 1995
- 22 岡山県教育委員会「津寺三本松遺跡ほか」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』142 1999
- 23 岡山県教育委員会「高塚遺跡ほか」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』150 1999
- 24 岡山県教育委員会「矢部堀越遺跡ほか」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』82 1993
- 25 岡山県教育委員会「上東遺跡」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』2 1974
- 26 岡山県教育委員会「上東遺跡」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』158 2001
- 27 岡山県教育委員会「南溝手遺跡2」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』107 1996
- 28 岡山県教育委員会「窪木遺跡1」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』120 1997
- 29 岡山県教育委員会「井手見延遺跡ほか」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告』156 2000
- 30 井原市教育委員会「高越遺跡」『井原市埋蔵文化財発掘調査報告』2 2004
- 31 浅口市教育委員会「森山遺跡」『浅口市埋蔵文化財発掘調査報告』1 2008
- 32 本書